

# 新型コロナウイルス

新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少してしまった場合には…

## 岡山県

### 飲食店等一時支援金制度(第2期)

**給付額** 中小企業等 …… 40万円  
個人事業主等 …… 20万円

**給付対象** 以下を満たせば、業種を問わず給付対象となり得ます

- 1 県内に主たる事業所を有する中小企業等
- 2 国の月次支援金を受給していないこと
- 3 県の時短要請協力金または大規模集客施設協力金を受給していないこと
- 4 2019年比または2020年比で、2021年の4月～6月の売上が30%減少していること

#### お問い合わせ先

- 岡山県飲食店等一時支援金受付係  
Tel: 086-226-7972
- 真庭商工会  
Tel: 0867-42-4325

## 月次支援金

**給付額** 中小企業等 … 上限20万円/月  
個人事業主等 … 上限10万円/月

**給付対象** ①と②を満たせば、業種/地域を問わず給付対象となり得ます

- 1 緊急事態措置またはまん延防止重点措置に伴う飲食店の休業・時短営業または外出自粛等の影響を受けていること
- 2 緊急事態措置またはまん延防止重点措置が実施された月のうち措置の影響を受けて月間売上が2019年または2020年の同じ月と比べて50%減少していること

#### お問い合わせ先

- 経済産業省 月次支援金事務局相談窓口  
Tel: 0120-211-240  
【IP電話専用回線】03-6629-0479
- 真庭商工会 Tel: 0867-42-4325

## 真庭地域の事業所のみなさまへ

### 新型コロナウイルス感染症対策のお願い

～ひとりひとりの予防 みんなにひろがる感染予防～

感染予防



大切な人のために

全国的に変異株の急増により、感染拡大が深刻な状況となっています。

県の発表から、新型コロナウイルス感染症の感染経路をたどると、特に休憩や食事の時にマスクを外し飲食をする場面から感染がみられ、感染拡大の要因となっています。職場内における感染対策の一層の取り組みをお願いします。

ひとりひとりの  
協力が大切!

#### 取り組みポイント 6

##### 1 熱がなくても症状がある職員の出勤の自粛

体調不良時、気兼ねなく休めるルール、雰囲気をつくりましょう



##### 2 昼食・休憩時の飲食の場面での感染防止

時間をずらすなど個食や黙食を心掛け、会話の際にはマスクを着用しましょう  
アクリル板の設置や座席数を減らすなど、密にならない工夫をしましょう



##### 3 マスクの着用、手指の消毒、定期的な換気



##### 4 職員同士のソーシャルディスタンス

会議、研修などは短時間、少人数で行うようにしましょう



##### 5 複数人が触る箇所の消毒



##### 6 寮など共同生活の場での感染防止

岡山県真庭保健所  
☎(0867)44-2990

真庭市健康推進課  
☎(0867)42-1050



← 業種ごとのガイドラインはこちらから

■ 内閣官房新型コロナウイルス感染症対策  
<https://corona.go.jp>

# コロナ対策にも使える！ 補助金活用事例の紹介

## コロナ型持続化補助金活用事例

真庭商工会 勝山支所

### 支援先事業所概要

活用補助金名：コロナ型持続化補助金

事業所名：かびばらこーひー

代表：小谷野 智恵



▲新開発した「桃のフローライダー」



▲テイクアウト用コーヒー豆セット



HP…<https://capikopi.com/>

### 課題

かびばらこーひーさんは勝山町並み保存地区内に店舗を構え、オリジナルコーヒーなどを提供しているカフェです。新型コロナウイルス感染症の蔓延により、来店されるお客様が減少し、感染症の影響下においても商売が継続できる体制を構築することが課題でした。

### 取組内容

新たにオリジナルの菓子製造とそれを通信販売で販売ができる体制の構築を目指しました。持続化補助金を活用してコーヒーミルやオープンなどの製造設備、菓子製造に必要な店舗改装工事、そして魅力を伝えるためのホームページの改修を行いました。結果、コーヒーとの組み合わせ販売が通信販売事業で可能となりました。

### 事業者の声

補助金を活用できたことで、設備投資だけでなく、多様な菓子レシピを開発でき、コーヒーとセットで販売が可能となりました。今回取り組んだテイクアウト事業について販路拡大の可能性が広がり、とても手応えを感じるようになりました。今後、地元産の果物を使用するなど更にラインナップを充実させて、真庭産の美味しい食材の魅力を楽んでもらえるように取り組んでいきます。

## 宿泊施設リノベーション支援事業活用事例

真庭商工会 湯原支所

### 支援先事業所概要

活用補助金名：岡山県生産性・おもてなし向上推進事業補助金（宿泊施設リノベーション支援事業）

事業所名：株式会社湯快感花やしき

代表：武方 理愛（女将）



▲改装後のロビー



◀改装後の客室トイレ

### 課題

湯快感花やしきさんは52年前に建設された旅館であり、老朽化が各所で目立っていました。お客様からも同様のご意見・ご要望が年々増え、特にロビーと客室の改修が急務となっていました。

### 取組内容

上記の課題を解決するために以下の①～③に取り組みました。

#### ①ロビーのリノベーション

老朽化したカーペットを清掃業務に負担のかかりにくいタイルカーペットに張り替え、照明もLEDに取り替えました。天井クロスも反射性が高いものへ張り替えたことで、明るく清潔感のあるロビーとなりました。

#### ②客室のリノベーション

洗面スペースを拡充し、洗面台を最新式に交換しました。トイレも新しいものに入れ替え、古いユニットバスは撤去しシャワースペースを設置しています。

#### ③浴室脱衣場のリノベーション

男性用の脱衣場が狭く密になっていたため、廊下の一部を改装し脱衣場を拡張しました。

### 事業者の声

補助金活用によりロビーの改装、客室のリフォームができたことで、今までの当館におけるマイナス面が解消され、顧客満足度の向上はもとより、従業員全員のモチベーションも上がり、コロナ禍の中でも、お客様に満足していただけるサービスを提供できるよう、より一層業務に励んで参ります。



# 青年部 コーナー

(部員数 102名)

令和3年4月1日現在

## 新任部長挨拶



横辺浩樹部長

本年度より真庭商工会青年部長を務めさせていただきます。湯原エリアの横辺浩樹と申します。

私は青年部長として、「一致団結」をスローガンに掲げます。部員の声に耳を傾け、互いに協力し、真庭地域の発展に貢献していくことを目標に頑張っていきたいと思っております。

青年部活動は、仕事だけでは作れない人脈と成長のチャンスです。貴重な時間を割いてでも参加することで、新しい出会いと発見を得られます。そういった土台が青年部には必ずあります。そして、意見の交換や互いに協力し合うことで、人と事業の成長につながる

り、やがては真庭地域全体の発展へと広がっていくと信じています。今後とも地域の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶にかえさせていただきます。

## 新役員

部長	横辺 浩樹(湯原)
筆頭副部長	行藤 宜央(勝山)
副部長	坂根 康司(北房)
//	池田 哲亮(蒜山)
常任委員	堀部 明良(北房)
//	青木 祐介(落合)
//	内藤 晃輔(久世)
//	福本 和来(勝山)
//	元井 哲也(湯原)
//	志賀 省吾(蒜山)
//	(総務企画委員長)
	高野 涼(北房)
//	(まちづくり委員長)
	田村 昂志(久世)
監査委員	春木 崇宏(落合)
//	平田晋太郎(久世)



## 通常総会報告 新役員紹介

去る4月20日に真庭商工会青年部通常総会が、勝山文化センターにて開催されました。

青年部宣言に始まり、第1号議案から第4号議案までが原案どおり可決承認されました。

任期満了に伴う役員改選では、横辺浩樹部長が選出され左記により役員が選任されました。尚、任期は2年になります。

# 女性部 コーナー

(部員数 212名)

令和3年4月1日現在

## 新任部長挨拶



細井紀子部長

今年度も引き続き真庭商工会女性部長をお引き受けする事になりました。

昨年はコロナ禍で自粛の一年でしたが各エリアでは可能な限り様々な活動を行い、全体ではSDGsに関する新規事業を開始しました。

新規事業ではSDGsの目標の一つである環境問題に触れ、真庭市のゴミ問題について研修を行いました。事業系のゴミが市内全体の33%を占める事や、最終処分場も市内では処理しきれず県外で処分していただいでい

## 新役員

部長	細井 紀子(落合)
副部長	山本 愛子(北房)
//	横辺 由江(湯原)
//	二若 仁美(蒜山)
常任委員	高野 正枝(北房)
//	谷本 香苗(北房)
//	道満 泉(落合)
//	小林 裕美(落合)
//	長谷部政子(久世)
//	川崎チヨ子(久世)
//	行藤 明美(勝山)
//	春木 順子(勝山)
//	中山 葉子(勝山)
//	安田 典子(美甘)
//	美甘 敬子(湯原)
//	森 明美(湯原)
//	砂村伊世子(蒜山)
//	二若 弥生(蒜山)
監事	櫻井 彩子(久世)
//	横山 明子(美甘)

## 通常総会報告 新役員紹介

る現状に考えさせられました。私たちの意識改革も大切な時期です。今、何をすべきか考え、部員一丸となり環境問題に取り組んでいきたいと思っております。今後も地域のために励んでまいりますのでご協力のほどよろしくお願いたします。

去る4月22日、令和3年度真庭商工会女性部通常総会を勝山文化センターで開催しました。

第1号議案から第3号議案が可決承認され、第4号議案の役員改選では、次のとおり役員が選任されました。

(任期・令和3年4月  
～令和5年4月)